

## 目標達成計画

作成日: 平成 23年 3月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念に対する理解が職員により、差があるためサービスの質向上の妨げになっている。	グループホームで働くすべての職員が理念を理解し理念にそった介護をする。	月一回のスタッフ会議で理念を全員で唱和し、現場における実際の関わりが理念にそっているか確認しあう。	9ヶ月
2	7	利用者様より一部の職員に対する苦情を耳にすることがある。	どの職員が勤務していても安心して暮らせる環境をつくる。	対象職員と話し合い、理念に基づいた介護をするように言葉使いや態度について指導する	3ヶ月
3	26	ケアプランのサービス内容を遂行する際の言葉掛け等の対応方法が不適切な職員がいる。	すべての職員がサービス内容を実施する際の言葉掛け、対応方法が適切に行なえる。	月一回のスタッフ会議又は、連絡ノート又は、直接職員と話し、具体的な対応を指し示し適切な対応ができるよう指導する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。